

新年明けましておめでとうござい
ます。

平成31年の輝かしい幕開けを迎え
るにあたり、謹んで新春のお慶びを
申しあげます。

さて、昨年を振り返ってみますと、
「定住・福祉・産業・教育」の各分野
におきまして、まちづくりの芽が育つ
て、根を張ることができた一年であり
ました。

定住分野におきましては、PFI
による地域優良賃貸住宅が、昨年3
棟95戸整備され、ことしは残りの4
棟155戸を整備することで、いよいよ
今春には全戸7棟250戸が完成
いたします。また、長洲駅南側の開発
も大きく進展しており、既に多くの
方々が住居を構えておられます。さ
らにことし5月に開通予定の新山跨
線橋により、長洲―荒尾間のアクセ
スが向上し、さらに住みやすい町へと
変化してまいります。今後も出町区
の町宮住宅跡地などの宅地整備や、
有明海沿岸道路の早期整備実現への
要望活動を進めるとともに、これか
らの長洲町の発展に大きく寄与する
赤田・上沖洲線の整備を進め、多くの
方が長洲町に住みたくなるような事
業を展開してまいりたいと考えてお
ります。

福祉分野におきましては、町内32
カ所の介護予防拠点施設や高齢者支
援施設「げんきの館」を中心に行っ
ている介護予防活動をはじめとした
各事業が定着化し、町民の皆様ひと
りひとりが、自ら健康増進を図られ
る理想的な状況が出てきておりま
す。また、高齢者等見守りネットワ
ークの協定も昨年までに町内事業所19
社と締結し、さらに安全・安心なまち
づくりを進めてまいります。

産業分野におきましては、長洲町
発の新興の金魚「ながす羽衣琉金」の
誕生に始まり、「未来へ輝け！金魚サ
ミットinながす」を開催するなど、メ
ディアなどを通じ、より多くの皆様
に伝統産業である「ながす金魚」の素
晴らしさをお伝えすることができま
した。また、長洲町がこれまで取り組
んでまいりました有明海の干潟再生
事業が評価され、熊本北部漁業協同
組合とともに「肥後の水とみどりの
愛護賞」を受賞いたしました。今後は
昨年8月に設立いたしました12の行
政や民間企業からなる「水産振興及
び干潟再生協議会」を通じて、干潟
再生事業などに取り組むことで、水
産業の振興、地域の活性化へと繋げ
てまいりたいと考えております。

教育・子育て分野におきましては、

小中学校の普通教室へのエアコンの
設置、そして常時きれいな空気が循
環する地中熱システムの導入による、
快適な学習環境づくりにより、呼吸
器・アレルギー関連の疾病が減少す
るなど、その効果が実感できるもので
ありました。また、保育園・幼稚園・
小学校・中学校と切れ目のない英語
教育を実施し、世界に羽ばたく子ど
もたちの育成にも引き続き取り組ん
でまいります。さらに、子育て支援と
いたしまして、教育・子育ての相談窓
口「はぐくみ館」による保育・保健な
ど妊娠から子育て期にわたるきめ
細やかな支援に加え、県下初となっ
た電子母子手帳「すこやかDiary」
の導入などに取り組んでまいり
ました。

本年は、しっかりと根を張った長
洲町のまちづくりが「大木」になるよ
う、それぞれの事業をさらに大きく
発展させ、町民の皆様が「住みたい・
住んでよかった」と思えるまちづく
りに取り組んでまいりたいと考えてお
ります。皆様の変わらぬご支援とご
協力をよろしくお願い申しあげます
とともに、本年が皆様にとりまして
素晴らしい一年となりますことを心よ
りお祈り申しあげ、年頭のごあいさ
つとします。

さらなる飛躍に向けて



新年のごあいさつを申しあげます

長洲町長 中逸 博光